# 2026年度
# 第41回 琴浦町あかさき部落解放文化祭

テーマ:未来を創造し　自らが部落解放への情熱をたぎらせて

と　き:11月7日(土)・8日(日)・9日(月)9時00分～16時30分

## 11月7日（土）

**9:00　こどもみこしまつり**
- ＊オープニング
- ＊みこしのねりあるき（終了後:おやつ配布あります）

**10:30　解放「学習会」学習発表**

**13:30　あかさき人権まなびの講座（詳細は裏面にあります）**
- ＊演題：福を運んだ人形と「じんけん」
- ＊講師：阿波木偶箱まわし保存会
  （あわでこまわしほぞんかい）

## 11月8日（日）

**9:00　ふれあい交流バザー**
- ＊東伯けんこう（野菜・お菓子など）
- ＊琴の浦高等特別支援学校（野菜）
- ＊出上女性部　（うどん）
- ＊くじ引き
- ＊もちつき
- ＊飲み物（コーヒー等）と花（花の苗）
- ＊焼き菓子
- ＊西村農園（おこわ）
- ＊アロマハンドマッサージ　　他

**9:30　体験コーナー(ニュースポーツ)**

**13:30　赤中人権劇　上映会**

## 11月9日（月）

**10:00　赤碕中学校区 年長児交流会**

**13:30　小学生解放「学習会」学習発表交流会**

【開催場所・問い合わせ先】
琴浦町立　赤碕文化センター
〒689-2511
東伯郡琴浦町出上230-1
☎55-0741
Email:akasakirinpokan@town.kotoura.tottori.jp
担当：さわだ

2026年度　第41回　琴浦町　あかさき部落解放文化祭

# あかさき人権まなびの講座（ご案内）

11月7日（土）
13時30分
～15時

【演題】

## 福を運んだ人形と「じんけん」



【講師・演者】

## 阿波木偶箱まわし保存会

辻本一英さん
中内正子さん
南　公代さん

### 阿波木偶箱まわし保存会（アワデコハコマワシホゾンカイ）の紹介

能・狂言・歌舞伎・人形浄瑠璃など日本の四大国劇の礎を築いたのは被差別民でした。しかし、その文化的貢献は時代の移り変わりにより足跡さえも消されてきました。私たちの地域では、人々に生きる勇気を運んだえびす人形を川に流した歴史を持ちます。

差別が社会構造に食い込み、基本的人権を侵害してきました。差別は友達や恋人、教育や仕事、健康や命を奪ってきましたが、伝統芸能や文化までも奪ってきた歴史の一端をご紹介します。

徳島県独特の人形による祝福芸等の無形民俗文化財調査研究を目的として1995年に発足し、師匠の門付先を受け継ぎ、毎年、徳島県内を中心に千軒余りの民家に福を届ける正月の門付を行っています。

徳島県の被差別部落民が担った箱まわしを「平和・人権・環境」を基軸に掘り下げ、差別を正当化してきた虚像を浮き彫りにして真実の姿を紹介します。





子どもから大人まで
楽しめます。
誘い合わせてご来館
ください。
お待ちしています。



（阿波木偶「三番叟まわし」は徳島県指定無形民俗文化財）